

米州市況ニュース

2017年5月25日
東海東京証券アメリカ

【株式市況】ニューヨーク 5月25日(前日比%)

NYダウ	21082.95 (+0.34%)	NYドル/円 ^{*4}	111.79円 (-0.17%) ^{*6}
S&P500	2415.07 (+0.44%)	NYユーロ/円 ^{*4}	125.33円 (-0.14%) ^{*6}
ナスダック	6205.26 (+0.69%)	CRB 商品指数	181.15 (-1.50%)
ラッセル2000 ^{*1}	1383.39 (+0.06%)	コメックス金 ^{*4}	\$1,259.10 (-0.12%)
半導体指数 ^{*2}	1080.75 (+0.55%)	WTI原油 ^{*4}	\$48.67 (-5.16%)
NYSE出来高 ^{*3}	3535.30 (+4.30%)	インド・センセックス	30750.03 (+1.48%)
10年債利回り ^{*4}	2.252% (+0.000%) ^{*5}	ブラジル・ボヘスバ	63226.79 (-0.05%)

*1:中小型指数 *2:7/7日 *7/7半導体指数 *3:百万株 *4:午後4時時点比較 *5:前日比差 *6:+は円高、-は円安

【NYダウ工業株30種平均】(日中値、一分間隔)



出所: Bloombergより東海東京証券アメリカ作成

【マーケットコメント】

- 米国株式市場:6営業日続伸。ベスト・バイやPVHなどの小売企業による決算が予想を上回ったことを好感し、米経済への期待が高まった。
- セクター別:運輸株が大幅高となったほか、予想に反する増収を発表したベスト・バイを中心に小売株も上昇。一方、エネルギー株は大幅安。
- 個別銘柄:原油相場が午後から下落幅を拡大したことを背景に、トランスオーシャンやハリバートンが大きく下げた。
- 米国債市場:横ばい。7年債の入札は堅調だったが、低ボラティリティーの中、前日までの高値圏で推移した。
- 原油相場:続落。OPEC加盟国と非加盟国が減産措置の9ヵ月延長で合意したものの、それ以上の発表がなかったことから材料が出尽くしたとの見方が広がり、大きく下落した。
- 為替:円安ドル高。原油相場の大幅下落が資源国通貨の重石となる中、前日まで低迷していたドルが主要通貨に対しやや反発した。
- 本日発表の主要経済指標:商務省が発表した4月の卸売在庫(速報値)は前月比0.3%減と市場予想(同0.2%増)に反し減少した。労働省が発表した先週の新規失業保険申請件数は23.4万件と市場予想23.8万件を下回った。
- 今後の注目経済指標/要人発言/企業決算:26日に1QのGDP改定値、4月の耐久財受注、5月のミシガン大学消費者マインド指数、30日に4月の個人所得・支出、3月のS&Pコアロジック/ケース・シラー住宅価格指数、31日に5月のシカゴ購買部協会景気指数、バーンズバーク(地区連銀経済報告)が発表される予定。要人発言は31日にダラス連銀のガラン総裁が講演を行う予定。企業決算は31日にマイケル・コース、パロアルト・ネットワークス、6月1日にモビルアイ、プロトコム、VMウェア、ワークテイが発表予定。

【本日の個別企業ニュース】

- ダラー・ツリー(DLTR) \$78.80 +0.92%:(寄り前2-4月期決算発表)売上52.9億ドル(市場予想と一致)、調整後EPS 0.98ドル(同0.99ドル)。
- スプラック(SPLK) \$67.09 +1.39%:(引け後2-4月期決算発表)売上2.425億ドル(市場予想2.339億ドル)、調整後EPS▲0.01ドル(同▲0.05ドル)。
- コストホールセール(COST) \$174.73 +0.99%:(引け後3-5月期決算発表)売上282.2億ドル(市場予想285.2億ドル)、調整後EPS 1.59ドル(同1.31ドル)。
- アマゾン・ドット・コム(AMZN) \$993.38 +1.33%:食品事業拡大に向けた取り組みの一環として、シアトルにオンラインで購入した食品の受け渡し場所を2か所開設。同「アマゾン・フレッシュ・ピッキングアップ」サービスはプライム会員を対象としたもので、会員は注文から15分後に商品を受け取ることが可能。
- ネットフリックス(NFLX) \$163.05 +3.36%:ハイパー・ジャブレイは海外事業の加入者数が2000万人を超えた24四半期後(2020年末となる)に、海外事業のマーケットシェアと利益率が米国事業の水準まで拡大した場合、市場による2020年通期のEPS予想は低すぎであると、「オーバーウェイト」継続で、目標株価を166→190ドルに引き上げた。
- ハイパル・ホールディングス(PYPL) \$50.93 -0.24%:ステーブルは株価が目標株価の51ドルに達したことを理由に、「買い」→「中立」に格下げした。
- HP(HPQ) \$18.37 -3.37%:①みずほ証券は株価の上昇余地は限定的であるが、各部門でようやく成長が見られたことを評価し、プリンター事業での業績改善が持続性のものであると予想し、「中立」継続で、目標株価を15→20ドルに引き上げた。②ウェルス・ファゴは主力事業の安定化が認識され、下期のプリンター用品売上の成長も認識され始めているとし、「アウトパフォーム」継続で、目標株価を21→23ドルに引き上げた。
- マイクロン・テクノロジー(MU) \$29.43 +1.52%:シティはHP(HPQ)の決算でパソコン部門が好調だったことや、部品価格が今期も上昇するだろうとのコメントがマイクロン・テクノロジーにとって好材料と指摘。
- メットライフ(MET) \$51.19 +1.33%:FBRキャピタルマーケットは1-3月期の業績改善、スピン・オフを行う予定のプライトハウスに関する公聴会、不調なデリバティブ事業における4-6月の業績改善可能性を理由に、「市場平均並み」→「アウトパフォーム」に格上げし、目標株価を54→58ドルに引き上げた。
- アップル(AAPL) \$153.87 +0.35%:台湾セミコンダクターのチップがアップルの基準に見合わなかったため、新iPhoneの量産が3ヶ月遅れ、10月末~11月になる可能性があるとしてアップル・テイラーが報道。
- ティファニー(TIF) \$85.82 +0.93%:SBG証券は「売り」→「ホルト」に格上げ、目標株価を94→97ドルに引き上げた。
- ゼネラル・エレクトリック(GE) \$27.49 -1.22%:ナイジェリアの鉄道に22億ドルを投資する予定であると現地紙が報道した。
- バルカン・マテリアルズ(VMC) \$127.75 +2.10%:高成長を見せている南東部に31の施設を運営するアグリゲーツUSAを現金9億ドルで買収すると発表。

香港市況ニュース

【株式市況】(香港:5月25日)

ハンセン指数 終値: 25,630.78 前日比: 202.28(0.80%) H株指数 終値: 10,571.60 前日比: 180.73(1.74%)
 レッドチップ指数 終値: 4,071.40 前日比: 43.28(1.07%) 上海総合指数 終値: 3,107.83 前日比: 43.76(1.43%)
 ハンセン指数は5日続伸。前日までに米国市場でダウ工業平均株価が5日続伸したのに加え、この日の中国本土株式相場が上昇したのを好感した買いが幅広い銘柄に入った。ピンアン・インシュアランス・カンパニー・オブ・チャイナ(02318)等の金融株やレジエント HLD(03396)等のコングロマリット株が高かったほか、個別ではフンタオ・ブルワリー(00168)が大幅高。一方、エスプリ HLD(00330)等、消費関連銘柄の一角が安かった。

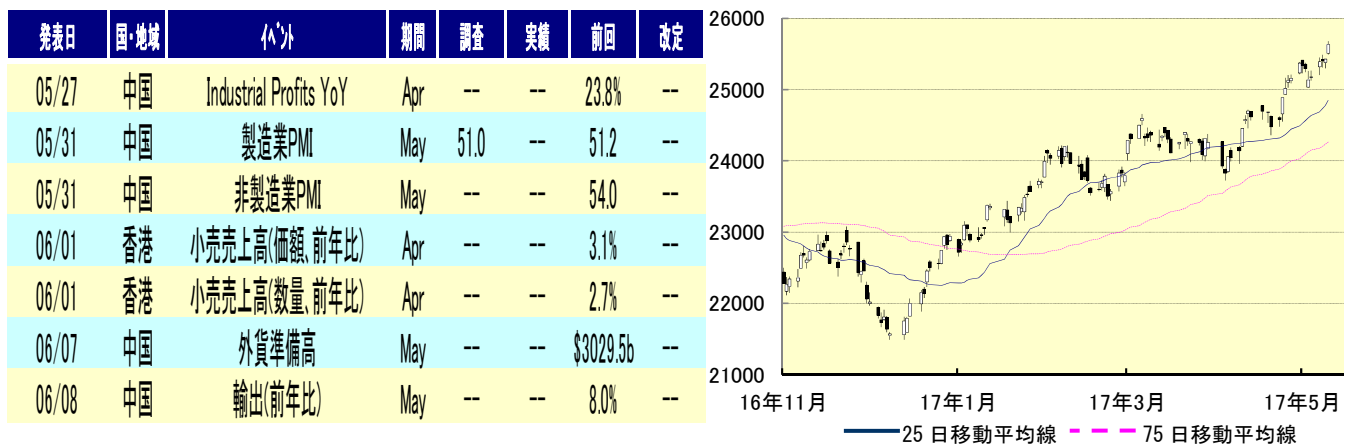
【マクロ関連ニュース】

ムーディーズ・インベスター・サービスは、中国の人民元建てと外貨建ての長期債務格付けを「Aa3」→「A1」に格下げした。今後数年間の中国で景気刺激策のために負債額の増大が続くとの見込みが背景。同社による中国の信用格付けの格下げは1989年以来、28年ぶりとなる。

【為替市場の動向】香港市場5月25日終値 1香港ドル=14.3555日本円 1香港ドル=0.881人民元 1人民元=16.302日本円

【経済指標・イベント】発表日、予想は変更される可能性があります。

【ハンセン指数(日足)】



【銘柄ニュース】

ティッカー	銘柄名	終値	前日比
3968 HK	チャイナ マーチンツ バンク	24.15香港ドル	5.23%
同行は24日、中国銀行間債券市場で総額180億元の3年物金融債(表面利率4.2%)を発行したと明らかにした。調達資金は中小・零細企業や農業分野等への融資に投入する予定。			
992 HK	レノボ グループ	5.05香港ドル	3.70%
同社の2017年3月期決算は売上高が前年比4.2%減の430.4億米ドル、最終損益は5.4億米ドルの黒字だった(前年:1.3億米ドルの赤字)。EPSは0.0486米ドル。期末配当は1株当たり0.205HKドル(前年:同0.205HKドル)の予定。			
1910 HK	サムソナイト INTL	30.45香港ドル	3.40%
同社の24日の発表によると、2017年第1四半期(1~3月)の純売上高は前年同期比29.1%増の7.3億米ドルだった。為替変動の影響を除いた場合、同29.3%増加した。			
700 HK	テンセント HLD	277.2香港ドル	1.32%
外電報道によると、同社のモバイルゲーム開発子会社、スーパーセルが英ゲーム開発会社のスペース・エイプの株式の62%を5,000万ユーロで取得する。			
1186 HK	チャイナ レールウェイ コンストラクション	10.74香港ドル	1.32%
同社は25日、子会社の中国土木工程集団有限公司が、ナイジェリアの首都アブジャの都市鉄道建設の第2期工事(全長32.5km)を14.7億米ドルで、また同鉄道第1期向けの車両や関連設備、運行管理サービスを3.2億米ドルで受注したと発表した。			

欧州市況ニュース

東海東京証券ヨーロッパ

【株式市況】(ロンドン:5月25日)

ユーロ・ストックス: 終値: 3,584.55 -2.07(-0.06%) 英FTSE100: 終値: 7,517.71 2.81(0.04%)
 仏CAC40指数: 終値: 5,337.16 -4.18(-0.08%) 独DAX指数: 終値: 12,621.72 -21.15(-0.17%)

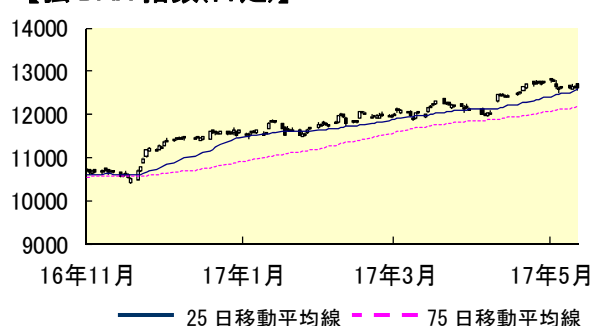
25日(木)の欧州株式市場はほぼ変わらず。米FOMC議事録公表で6月利上げ実施の可能性が確認されたことを好感。世界的な株高となった流れを引継いで反発して始まった。OPEC総会での協調減産延長にポジティブサプライズが無かったことから原油先物価格が下げ幅を拡大しエネルギーセクターは下落。ユーロ・ストックス50指数は、スペインIberdrolaを筆頭に米ゴールドマンサックスが好パフォーマンス継続を見込むとコメントした公益セクターの上昇に支えられ、前日終値水準で取引を終えた。一方、独DAX指数は、公益セクターが下落しマイナスで終了。個別銘柄では、米モーニングスターが投資判断を格上げしたアティダスが約0.7%高となった。

【ユーロ(独)国債市場】 2年: -0.67% 前日比: (-0.02%) 10年: 0.36% 前日比: (-0.04%) 30年: 1.19% 前日比: (-0.04%)
 独国債は米FOMC議事録の内容を好感し上昇した米国債に連れ高。軟調な株式市場を受け終日プラス圏で推移し高値引け。

【経済指標・イベント】発表日、予想は変更される可能性があります。

発表日	対象国	経済指標	対象期間	調査	実績	前回	改定
05/25	イ7	鉱工業受注(前月比)	Mar	--	-4.20%	5.30%	5.20%
05/25	イ7	鉱工業受注(季調前/前年比)	Mar	--	9.20%	7.80%	--
05/25	ス7	GDP(前期比)	1Q F	0.80%	0.80%	0.80%	--
05/25	ス7	GDP(前年比)	1Q F	3.00%	3.00%	3.00%	--
05/25	英国	GDP(前期比)	1Q P	0.30%	0.20%	0.30%	--
05/25	英国	GDP(前年比)	1Q P	2.10%	2.00%	2.10%	--
05/26	イ7	製造業信頼感指数	May	108	--	107.9	--
05/26	イ7	消費者信頼感指数	May	107.3	--	107.5	--

【独DAX指数(日足)】



出所: Bloomberg より東海東京証券ヨーロッパ作成

【銘柄ニュース】

ティッカー	銘柄名	終値	前日比
ISP IM	インターサ・サンパオロ	2.664ユーロ	-0.82%
米 Jefferies はバリュエーションの高さから投資判断を「Buy」から「Hold」に格下げたが目標株価を2.70ユーロから2.90ユーロに引上げた。			
BMW GY	BMW	85.24ユーロ	-0.62%
自動車の卸業から販売まで手掛ける英 Inchcape がエストニアの高級自動車物流企業をBMW専用を買収すると発表。			
BAYN GY	バイエル	116.75ユーロ	-0.76%
豪競争消費者委員会が米モンサント買収計画に関して7月13日に最終決定を発表する予定と発表。			
FP FP	トタル	47.73ユーロ	-0.86%
①イラン石油相が協調減産延長の場合国際石油大手との取引に影響する可能性を否定。延長契約に関しては早々に合意予定と発言。②カザフスタンエネルギー相がカシャガン油田の今年末までの1日当り生産量が目標を下回る可能性に言及。			
VOW3 GY	フォルクスワーゲン	138.75ユーロ	0.18%
独部品供給 Grammer と抗争中の一部大株主らによる監査役会メンバーの交代案が株主総会で否決されたと Bloomberg が伝えた。			
DBK GY	ドイツ銀行	16.85ユーロ	-0.59%
①米FRBと露マネーロンダリングに関して向こう数週間で和解に至る見通し。今後はトランプ大統領との関係を背景に独立性に懸念が指摘されている米司法省との和解の行方が注視されると Bloomberg が報道。②米民主党議員がトランプ大統領との取引関連記録の提出を要請と英 Financial Times 紙を引用し Bloomberg が伝えた。			
BNP FP	BNPパリバ	66.56ユーロ	-0.42%
米ニューヨーク州金融サービス局が為替取引に関する不正操作で3.5億ドルの支払を命じたと同AP通信を引用し Bloomberg が報道。			
AIR FP	エアバス	73.1ユーロ	0.94%
中国へ2017年に200機(昨年は160機)の納機を予定。2020年まで年平均納機台数の伸びは10%超を見込む。			
LIN GY	リンデ	172.1ユーロ	0.82%
ドイツ銀行は投資判断を「Hold」から「Buy」に格上げした。			
BBVA SM	ビルバオ・ビスカヤ・アレンテリア銀行	7.478ユーロ	-0.12%
個別客毎のサービス提供のため他社へBBVA顧客情報利用を開放する計画と英 Financial Times 紙を引用し Bloomberg が伝えた。			
ROG VX	ロシュ・ホールディング	267.2スイスフラン	-0.26%
多発性硬化症治療薬 Ocrevus の進行性多巣性白質脳症患者への初の試験的投与に関して脳への影響を調査中と伝えた。			
DAI GY	ダイムラー	65.79ユーロ	-0.47%
BMWとのカーシェアリングサービスの合併に関して9月末までに行くと独 Manager Magazine 誌を引用し Bloomberg が伝えた。			
ENGI FP	エンジー	13.22ユーロ	-0.6%
①米ゴールドマンサックスはバリューチェーン改善や買収観測がセクターパフォーマンスの好材料となることを背景に、好パフォーマンスが継続すると予想。②シンガポールで水素貯蔵の試験利用を行い、天候に左右されない水素エネルギーの長期的有効性に言及と Bloomberg が報道。			
ADS GY	アティダス	171.05ユーロ	0.71%
米モーニングスターは投資判断を「Sell」から「Hold」に格上げした。			

エマージング市況ニュース

【マーケット概況】(シンガポール:5月25日)

		前日終値	騰落率(%)			前日終値	騰落率(%)
シンガポール	ST指数	3234.37	0.10	1シンガポール・ドル	80.77	0.32	
インドネシア	ジャカルタ総合指数	休場		100ルピア	休場		
マレーシア	FTSEブルサマレーシアKLCI指数	1773.96	0.17	1リンギ	26.146	0.37	
フィリピン	フィリピン総合指数	7871.65	0.43	1ペソ	2.246	0.40	
タイ	SET指数	1569.41	0.21	1バーツ	3.269	0.52	
ベトナム	ベトナムVN指数	741.91	-0.11	100ドン	0.493	0.08	
インド	SENSEX指数	30750.03	1.48	1ルピー	1.733	0.46	
ブラジル	ボブスバ指数	63226.79	-0.05	1リアル	34.159	0.44	

注:各通貨の騰落率は、プラス(マイナス)が円安・自国通貨高(円高・自国通貨安)、ブラジル・リアルは現地18時、その他の通貨はシンガポール時間18時時点

【マーケットコメント】

・エマージング市場:概ね上昇

25日(木)のアジア市場は概ね上昇。前日の米国株高に加え、FOMC(米連邦公開市場委員会)議事録(5月2~3日開催分)の公表後に米長期金利が低下したことも投資家心理を支えた。もともと、高値警戒感が燻る中で全体的に上値は限られた。なお、インドネシア市場は休場。同日のブラジル市場はほぼ変わらず。米国株高が投資家心理を支えた半面、産油国が減産延長を決めるも規模を据え置いたことでWTI原油先物が48ドル/バレル台まで急落したことが重石となった。

【本日の注目市場】

・シンガポール市場:3日続伸

前日の米国株高に加え、1~3月期の実質GDP成長率(改定)が上方修正されたことを受けて買いが先行。ただ、買いの勢いは続かず、株価は取引終盤にかけて上げ幅を縮小する展開となった。

ST指数を構成する30銘柄のうち16銘柄が上昇。キャピタルランド(ティッカー:CAPL SP、前日比+1.73%)やシティ・デベロップメント(同:CIT SP、同+1.06%)など不動産株が買われて相場を支えた。

【ST指数】



【経済指標・イベント】 経済指標の発表日(現地時間)、予想は変更される可能性があります。

発表日	対象国	経済指標	対象期間	調査	実績	前回	改定
05/25	シンガポール	GDP(前年比)	1Q F	2.7%	2.7%	2.5%	--
05/26	シンガポール	鉱工業生産(前年比)	Apr	6.0%	--	10.2%	--
05/31	インド	GDP(前年比)	1Q	--	--	7.0%	7.0%
05/31	ブラジル	SELICレート	May	--	--	11.25%	--

【トピックス】

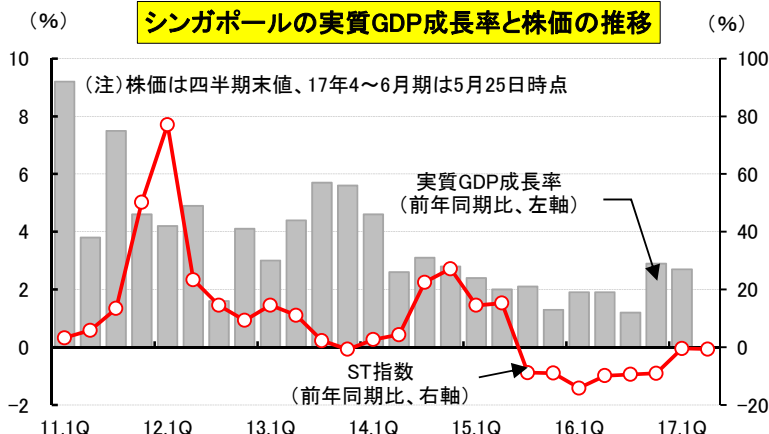
シンガポール~1Qの成長率は速報から上方修正

25日(木)に発表されたシンガポールの1~3月期の実質GDP(国内総生産)成長率(改定)は前年同期比+2.7%と速報の同+2.5%から上方修正された。

民間部門における建設活動の停滞を主因として「建設業」が同-1.4%(速報:同-1.1%)と下方修正。一方、半導体や半導体製造装置に対する需要が世界的に急拡大したことを背景に「製造業」が同+8.0%(速報:同+6.6%)と上方修正された。

シンガポール通産省は、反グローバリズムの流れや欧米の政治不透明感、中国の金融リスク等のリスク要因を挙げつつ、これらが顕在化しなければ、今年通年の成長率が16年(前年比+2.0%)を上回るとの見通しを示した。

シンガポールの実質GDP成長率と株価の推移



出所:株価、指数、経済指標及びチャートはブルームバーグより
東海東京調査センター作成

東海東京調査センターからの注意事項

このレポートは、東海東京調査センター（以下「弊社」）が作成し、弊社の許諾を受けた証券会社、及び情報提供会社等から直接提供する形でのみ配布いたしております。提供されたお客様限りでご利用ください。

このレポートは、弊社の親会社である東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社の海外現地法人である Tokai Tokyo Securities (USA), Inc.、Tokai Tokyo Securities Europe Limited、および TOKAI TOKYO SECURITIES (ASIA) LIMITED 作成の市況ニュースを、弊社が作成各社の同意を得て編集作業したもので、本資料の著作権は「作成各社」にそれぞれ帰属しております。また、エマージング市況ニュースは、弊社が作成したもので、著作権は弊社に帰属しております。

弊社は十分善良な管理者の注意義務を果して編集作業を行っておりますが、その正確性及び完全性に関しては保証するものではありません。

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されておりますが、弊社は、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された内容は、作成日におけるものであり、予告なく変わる場合があります。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

このレポートで述べられている見解は、当該証券又は発行会社に関する執筆者の意見を正確に反映したものです。執筆者の過去、現在そして将来の報酬のいかなる部分も、直接、間接を問わず、このレポートの投資判断や記述内容に関連するものではありません。

弊社は、このレポートを含め、経済・金融・証券等に関する各種情報を作成し、東海東京証券に提供することを主たる事業内容としており、弊社の収入は主に東海東京証券から得ております。

東海東京証券からの注意事項

このレポートは、東海東京調査センターが作成し、東海東京証券株式会社が許諾を受けて提供いたします。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

金融商品取引法に基づきお客様にご留意いただきたい事項を以下に記載させていただきます

東海東京証券の概要

商号等：東海東京証券株式会社 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

リスクについて

- ◎ 国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券（上場有価証券等）の売買等にあたっては、株式相場、金利水準等の変動や、投資信託、投資証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品等（裏付け資産）の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格等が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- ◎ 上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- ◎ 新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご注意ください。
- ◎ 上場有価証券等が外国証券である場合、為替相場（円貨と外貨の交換比率）が変化することにより、為替相場が円高になる過程では外国証券を円貨換算した価値は下落し、逆に円安になる過程では外国証券を円貨換算した価値は上昇することになります。したがって、為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。

- ◎ 信用取引またはデリバティブ取引を行う場合は、その損失の額がお客様より差入れいただいた委託保証金または証拠金の額を上回るおそれがあります。
- ※ 裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。
- ※ 新規公開株式、新規公開の投資証券及び非上場債券等についても、上記と同様のリスクがあります。
- ◎ 上記以外の上場有価証券等にも価格等の変動による損失が生じるおそれがありますので、上場有価証券等の取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みください。

手数料等諸費用について

I 国内の金融商品取引所に上場されている有価証券等

国内の取引所金融商品市場における上場有価証券等の売買等についてお支払いいただく委託手数料等は、次の通りです。

- (1) 国内の金融商品取引所に上場されている株券等(新株予約権付社債券を除く。)

委託手数料の上限は、約定代金の1.242%(税込)になります。

- (2) 国内の金融商品取引所に上場されている新株予約権付社債券等

委託手数料の上限は、約定代金の1.08%(税込)になります。

※上記金額が2,700円(税込)に満たない場合には、2,700円(税込)になります。

※信用取引には、委託手数料の他に、委託保証金を差し入れていただきます。対面取引における信用取引の委託保証金は、売買代金の30%以上で、かつ500万円以上、ダイレクト信用取引の委託保証金は、売買代金の33%以上で、かつ30万円以上が事前に必要です。加えて、買付の場合は金利、売りつけの場合は貸株料及び品貸料等をいただきます。金利、貸株料、品貸料等の額は、その時々々の金利情勢等に基づき決定されますので、金額等をあらかじめ記載することはできません。

II 外国金融商品市場等に上場されている株券等

外国株券等(外国の預託証券、投資信託等を含みます)の取引には、国内の取引所金融商品市場における外国株券等の売買等のほか、外国金融商品市場等における委託取引と国内店頭取引の2通りの方法があります。

(1) 外国金融商品市場等における委託取引

①国内取次ぎ手数料

国内取次ぎ手数料(上限:約定代金の1.404%(税込))が掛ります。

②外国金融商品市場等における委託手数料等

外国株券等の外国取引にあたっては、外国金融商品市場等における委託手数料及び公租公課その他の諸費用が発生します。当該諸費用は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

(2) 国内店頭取引

お客様に提示する売り・買い参考価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で算出した社内価格を仲値として、仲値と売り・買い参考価格との差がそれぞれ原則として2.75%(手数料相当額)となるように設定したものです。当該参考価格には手数料相当額が含まれているため、別途手数料は頂戴いたしません。

※ 外国株券等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際の為替レートは、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものといたします。

III その他

募集、売出し又は相対取引の場合は、購入対価をお支払いいただきます。また、お客様との合意に基づき、別途手数料をいただくことがあります。

金融商品等にご投資いただく際のリスク、手数料等は、金融商品等ごとに異なりますので、契約締結前交付書面や上場有価証券等書面または目論見書等をよくお読みください。